



# 文化の鐘

入間市立豊岡中学校  
学校だより  
第7号

学校教育目標 自立 協働 貢献  
めざす学校像 生徒・保護者・地域から信頼され 地域の拠点となる豊岡中

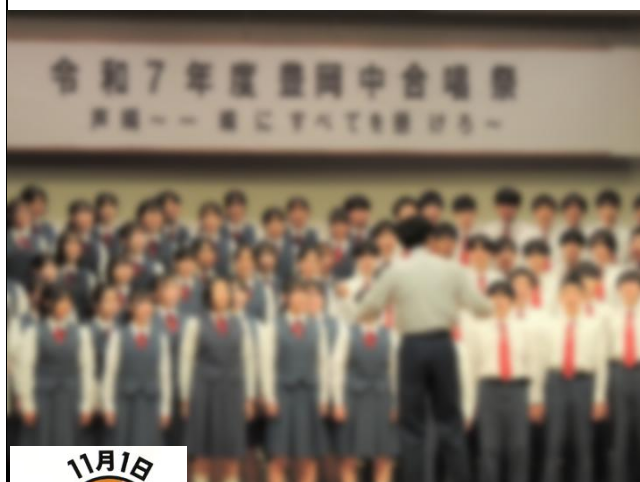
令和7年11月19日発行

## 声 瞬 ～一瞬にすべてを懸けろ～

【とよグリ】



♪さあ 出かけよう 思い出の溢れる道を駆け抜け さあ 語り合おう 素晴らしい僕らの「夢の世界を」



合唱の「合」は、「合わせること」、「唱」は、(口+昌)に分かれ、「口」は口を表し、「昌」は、「日の光、盛ん、すばらしい」の意味が込められています。全校合唱の「夢の世界を」を目を閉じて聴いてみました。歌詞にはメッセージが込められています。言葉があまりなかった時代、言葉は言霊として大切に扱われてきました。メッセージの意味をよく考え、心から歌った全校合唱は、今を大切に生きよう。そして、未来に向けて生きていこうという決意が込められた素晴らしい歌声でした。



彩の国教育の日

11月は文化の月。埼玉県では教育に対する関心と理解を一層深める機会として、毎年11月1日を「彩の国教育の日」、11月1日から7日までを「彩の国教育週間」としています。今年の豊岡中学校では、11月5日の合唱祭、11月7日の入間市教育研究会発表、11月10日からの3者相談が主な行事となります。

合唱祭には、200名を超える保護者の方々が足を運んでくださいました。開場前からお待ちいただいた方もいました。PTAの役員の方々のご支援にも感謝したいです。本校の合唱祭が聴いていただいた方々に感動を与えられるよう、今後ご期待に応えたいと思います。

合唱祭のスローガンとおり、「声瞬～一瞬にすべてを懸けろ～」が合唱祭実施委員会を中心に、生徒が主体となって開催されたことも嬉しい限りです。

また、11月13日に行われた市内音楽祭に参加した1-1、2-2、3-2は、豊中代表として、とても素敵なハーモニーをバウハザールいっばいに響かせてきました。

合唱祭実施委員長の さんをはじめ各クラスの実施委員、指揮者、伴奏者に感謝しています。

そして、すべての生徒の皆さんに感謝します。素晴らしい感動をありがとう。

夢のような一日でした。

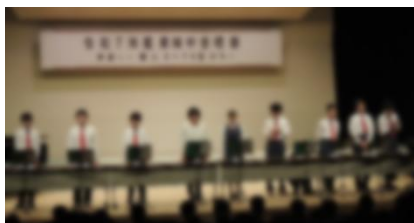
入間市立豊岡中学校校長 砂田 一

## ◎急に気温が下がり、寒い季節になってきました。

○素晴らしい取り組みと発表でした 豊岡中合唱祭

11月5日(水)の合唱祭に向けて、各クラスで曲目・指揮者・伴奏者は夏休み前から決定し、合唱の練習は体育祭直後から始まりました。限られた時間の中での練習に、各クラスのドラマがあったのではないのでしょうか。

多くの保護者のみなさまにも鑑賞していただきました。座席数の関係上、制限をさせていただきましたが、滞りなく開催できました。ご協力に感謝申し上げます。



あすなろ学級



1 学年



2 学年

○各学年の最優秀賞クラスが市内音楽会に出場しました

各学年を代表し、3つのクラスが武蔵野音楽大学のホール（バッハザール）で、他校の代表と共に発表を行いました。3クラスとも素晴らしい発表でした。



1 年 1 組



2 年 2 組

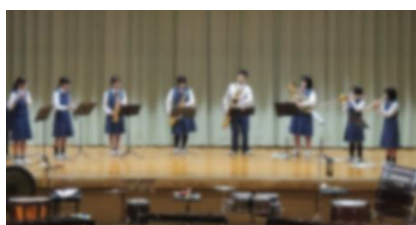


3 年 2 組

○吹奏楽部アンサンブルコンテストで金賞 男子バスケットボール部県大会で7位入賞

11月9日(日)に行われたアンサンブルコンテスト西部地区大会で、吹奏楽部の2組がそれぞれ金賞を獲得しました。管楽八重奏と打楽器七重奏です。打楽器七重奏については、12月13日(土)に行われる県大会に出場します。

また、男子バスケットボール部は、11月8日(土)から始まった県大会で快進撃を見せ、7位入賞という結果でした。いずれも素晴らしい活躍でした。



管楽八重奏



打楽器七重奏



豊中

1 回戦 51-42  
2 回戦 59-45  
3 回戦 72-44  
準々決勝 38-57  
5~8 決 61-62  
7 位 決定 51-37